

1 第2期健康日本21あいち計画の最終評価の概要

表 第2期計画の目標達成状況

基本目標と基本方針		指標数	A	B	C	D	E	A+B	D
基本目標	健康長寿あいちの実現 健康寿命の延伸と健康格差の縮小	2	-	2	-	-	-	100.0%	0%
基本方針 (I)	生涯を通じた健康づくり	1	-	-	-	1	-	0%	100.0%
基本方針 (II)	疾病の発症予防及び重症化予防	44						68.2%	18.2%
	分野								
	がん	8	2	1	1	4	-	37.5%	50.0%
	循環器疾患	15	4	7	4	-	-	73.3%	0.0%
	糖尿病(うち再掲4)	11	1	9	1	-	-	90.9%	0.0%
	COPD(慢性閉塞性肺疾患)	4	-	1	-	3	-	25.0%	75.0%
	歯科疾患	6	2	3	-	1	-	83.3%	16.7%
基本方針 (III)	生活習慣の見直し	71(67)						62.7%	25.4%
	分野								
	栄養・食生活	17	1	5	2	9	-	35.3%	52.9%
	身体活動・運動(*)	16(14)	2	6	3	1	2	57.1%	7.1%
	休養・こころの健康	9	1	4	-	3	1	55.6%	33.3%
	喫煙(*)	15(13)	1	11	-	1	-	92.3%	7.7%
	飲酒	7	1	5	-	1	-	85.7%	14.3%
	歯・口腔の健康	7	3	2	-	2	-	71.4%	28.6%
基本方針 (IV)	社会で支える健康づくり	5	1	2	-	2	-	60.0%	40.0%
指標数合計		123(119)	19	58	11	28	3	77	28
指標数割合			16.0%	48.7%	9.2%	23.5%	2.5%	64.7%	23.5%

※計画期間中の見直しにより指標が変更、廃止されたため、策定時と指標数が異なる項目、() は最終評価時の指標数

A : 目標を達成 B : 策定時より改善 C : 変化なし D : 策定時より悪化 E : 判定不能

表 主な項目の達成状況

評価	指標
A：目標を達成	○がん・脳血管疾患・虚血性心疾患(女性)の年齢調整死亡率 ○8020 達成 ○歯科検診受診率(30 歳代) ○健康づくりリーダー養成数
B：策定時より改善	○健康寿命 ○特定健診・特定保健指導の実施率 ○糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数 ○糖尿病有病者数 ○咀嚼良好者数(75～84 歳) ○歩数(20～64 歳男性、65 歳以上女性) ○運動習慣(男性) ○喫煙率
C：変化なし	○メタボリックシンドローム該当者及び予備群の者 ○収縮期血圧の平均 ○LDL コレステロール値(男性) ○歩数(65 歳以上男性) ○運動習慣(女性)
D：策定時より悪化	○健康的な生活習慣を送っている者 ○歯周炎(40 歳) ○肥満 ○バランスの良い食事 ○野菜、果物摂取 ○歩数(20～64 歳女性) ○心理的苦痛 ○生活習慣病のリスクを高める飲酒(女性) ○地域のつながり

2 第3期健康日本21あいち計画の概要

(1) 計画期間

令和6(2024)年度から令和17(2035)年度(12箇年)

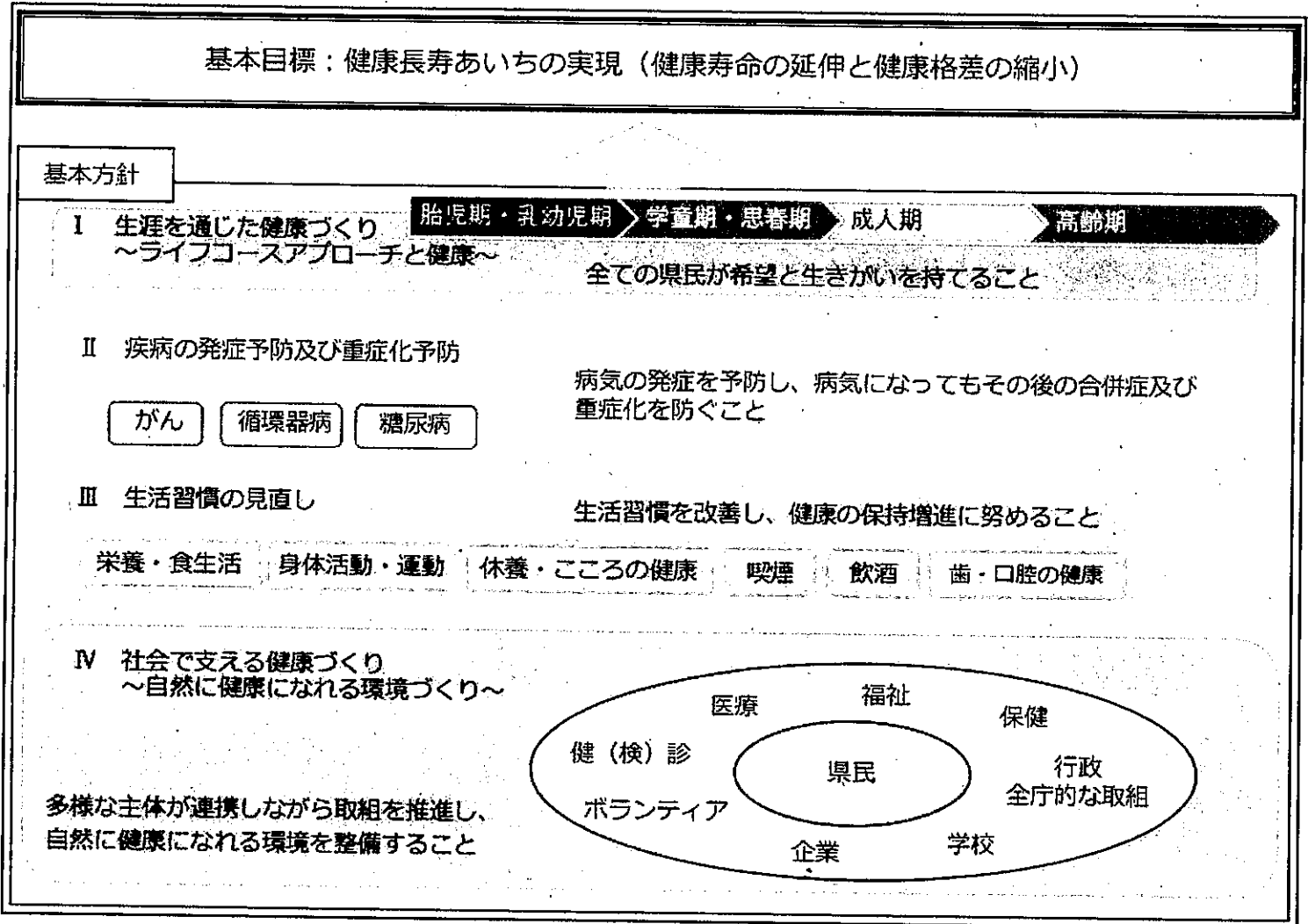
(2) 目標の評価

ア 中間評価 令和11(2029)年度(計画開始後6年)

イ 最終評価 令和16(2034)年度(計画開始後11年)

(3) 概念図

<第3期健康日本21 あいち計画の概念図>



(4) 基本的な方向

基本目標：健康寿命の延伸と健康格差の縮小

- 「健康寿命の延伸」（愛知県の健康寿命（2019年）：男性 81.65 年、女性 87.25 年）及び、「健康格差の縮小」を図り、長生きしてよかったと思える社会の実現を目指します。

基本方針（Ⅰ）：生涯を通じた健康づくり～ライフコースアプローチ～

- 胎児期から高齢期に至るまで、全ての世代、全ての県民の生涯を通じた健康づくりの取組を推進します。

基本方針（Ⅱ）：病気の発症予防及び重症化予防

- 病気の発症を予防し、合併症の予防・症状の進展などの重症化予防に重点を置いた対策を推進します。

基本方針（Ⅲ）：生活習慣の改善

- 生活習慣を改善し、健康の保持増進に努め、生活習慣病を始めとする疾患の危険因子の低減に取り組めます。

基本方針（Ⅳ）：住みよくなる健康づくり～健康な暮らしを支える環境づくり～

- 地域や人とのつながりを深め、自然に健康になれる環境の整備を図り、社会全体として健康を支え、守る仕組みを作ります。

